甲

主管局課及受付月日

大臣 次官 参 5

警保局長

文書課長

主任

案 昭和 年 月十八日

警保局警務課 昭和拾参年八月 [illegible] 日

警務課長 事務官

外事課長 事務官

防犯課長 事務官

部外秘

秘

廳府県長官宛通牒案（婦女子）

警保局長

支那渡航婦女ノ取扱ニ関スル件

最近支那各地ニ於ケル秩序ノ恢復ニ伴ヒ渡航者著シク増加シツツアルモ是等ノ中ニハ同地ニ於ケル料理店、飲食店、「カフエー」又ハ貸座敷類似ノ營業者ト聯繋ヲ有シ是等ノ營業ニ従事スルコトヲ目的トスル婦女募集ナカラザルモノ

アリ更ニ亦内地ニ於テ是等婦女ノ募集周旋ヲ為ス者ニシテ恰モ軍當局ノ諒解アルカノ如キ言辞ヲ弄スル者モ最近各地ニ頻出シツツアル状況ニ在リ婦女ノ渡航ハ現地ニ於ケル實情ニ鑑ミルトキハ蓋シ必要已ムヲ得ザルモノアリ警察當局ニ於テモ特殊ノ考慮ヲ拂ヒ實情ニ即スル措

内務省
日本標準規格B5(182×257mm)
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

置ヲ講ズルノ要アリト認メラルルモ之等婦女ノ
募集周旋等ノ取締ニシテ適正ヲ欠カンカ帝
國ノ威信ヲ毀ケ皇軍ノ名誉ヲ害フノミニ止マ
ラズ銃後國民特ニ出征兵士遺家族ニ好マシ
カラザル影響ヲ與フルト共ニ婦女売買ニ
関スル國際條約ノ趣旨ニモ悖ルコト無キヲ

保シ難キヲ以テ旁々現地ノ実情其ノ他各般
ノ事情ヲ考慮シ爾今之カ取扱ニ関シテハ
左記各號ニ準據スルコト致度依命此段
及通牒候

記

一、醜業ヲ目的トスル婦女ノ渡航ハ~~正ニ身分ヲ得ナル事~~
~~由ナルトキハ~~現在内地ニ於テ娼妓其ノ他事実上
醜業ヲ營ミ、満二十一歳以上且花柳病其ノ
他傳染性疾患ナキ者ニシテ北支、中支方面
ニ向フ者ニ限リ當分ノ間之ヲ黙認スルコト
（昭和十三年八月三日発警秘合第三七六號外務次官通牒ニ依ル）
トシ身分證明書ヲ發給スルコト

内務省

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

二、前項ノ身分證明書ヲ發給スルトキハ~~渡航~~稼業ノ假契約ノ期間滿了シ又ハ其ノ必要ナキニ至リタル際ハ速ニ歸國スル樣豫メ諭旨スルコト

三、醜業ヲ目的トシテ渡航セントスル婦女ハ必ズ本人自ラ警察署ニ出頭シ身分證明書ノ發給ヲ申請スルコト

四、醜業ヲ目的トスル婦女ノ渡航ニ際シ身分證明書ノ發給ヲ申請スルトキハ必ズ同一戸籍内ニ在ル最近尊族親、尊族親ナキトキハ戸主ノ承認ヲ得セシムルコトトシ若シ承認ヲ與フベキ者ナキトキハ其ノ事實ヲ明ナラシムルコト

五、醜業ヲ目的トスル婦女ノ渡航ニ際シ身分證

內務省
日本標準規格B5(182×257mm)
アジア歴史資料センター

明書ヲ發給スルトキハ稼業契約其ノ他各般ノ事項ヲ調査シ婦女賣買又ハ略取誘拐等ノ事實ナキ様特ニ留意スルコト

六、醜業ヲ目的トシテ渡航スル婦女其ノ他一般風俗ニ関スル營業ニ從事スルコトヲ目的トシテ渡航スル婦女ノ募集周旋等ニ際シテ軍ノ諒解又ハ之ト連絡アルガ如キ言辭其ノ他軍ニ影響ヲ及ボスガ如キ言辭ヲ弄スル者ハ總テ嚴重ニ之ヲ取締ルコト

七、前號ノ目的ヲ以テ渡航スル婦女ノ募集周旋等ニ際シテ廣告宣傳ヲナシ又ハ事實ヲ虚偽若ハ誇大ニ傳フルガ如キハ總テ嚴重之ヲ

内務省

日本標準規格B5(182×257mm)

アジア歴史資料センター Japan Center for Asian Historical Records

取締ルコト又之[illegible]募集周旋等ニ従事スル者
ニ付テハ厳重ナル調査ヲ行ヒ正規ノ許可又ハ
在外公館等ノ発行スル証明書等ヲ有セ
ズ身許ノ確実ナラザル者ニハ之ヲ認メザルコト

第二案

警保局長

外務省管理局長宛
陸軍省軍務局長宛
外務省條約局長宛
亜米利加局長宛
（各通）

支那渡航婦女ノ取扱ニ関スル件

標記ノ件ニ関シ別紙ノ通地方長官ニ通牒
致置候ニ付為参考申進候

内務省

保発第二四号

昭和十三年一月二十五日

高知県知事 小林光政

内務大臣 末次信正殿
各庁府県知事殿

支那渡航婦女募集取締ニ関スル件

最近支那渡航婦女募集者簇出ノ傾向アリ之等ハ主トシテ渡支後醜業ニ従事セシムルヲ目的トスルモノニシテ一面軍ト聯絡ノ下ニ募集スルモノヽ如キ言辞ヲ弄スル等亦都合ノモノ有之依而之ガ取締ニ関シ列記ノ通リ通牒ヲ発シ候条一應御参考迄ニ及申進

警保局
13. 2. 1. 火
警 795号

報候也

記

支那各地ニ於ケル治安ノ恢復ト共ニ合地ニ於ケル企業者簇出シ之ニ伴ヒ藝妓、給仕婦等ノ進出亦夥シク中ニハ軍當局ト聯絡アルカノ如キ言辞ヲ弄シ之等渡航婦女子ノ募集ヲ為スモノ等漸増ノ傾向ニ有之候処軍ノ威信ニ関スル言辞ヲ弄スル募集者ニ就テハ絶対之ヲ禁止シ又醜業ニ従事スルノ目的ヲ以テ渡航セントスルモノニ対シテハ身許証明書ヲ発給セザルコトニ取扱相成度

收

警保親第一號ノ内

昭和十三年一月二十五日

山形縣知事 武井群嗣

（山形縣警察部長）

内務大臣 末次信正殿

陸軍大臣 杉山元殿

警視總監殿

各廳府縣長官殿

（縣下各警察署長 新庄ヲ除ク）

北支派遣軍慰安酌婦募集ニ關スル件

神戸市湊東区福原町

貸座敷 大内藤七

管下最上郡新庄町櫻馬場藝娼妓酌婦紹介業者戸塚國五郎ハ右者ヨリ今般北支派遣軍ニ於テ将兵慰問ノ為全國ヨリ二千五百名ノ酌婦ヲ募集スルコトヽナリタル趣ヲ以テ五百名ノ募集方依

警保局 13. 1. 27. 木 警 665号

赴ケリ該酌婦ハ年令十六才ヨリ三十才迄前借ハ五百円ヨリ千円迄稼業年限二ヶ年之カ紹介手数料ハ前借金ノ一割ヲ軍部ニ於テ支給スルモノナリト云フモノト称シアルヲ所轄新在警察署ニ於テ聞知シタルカ如斯ハ軍部ノ方針トシテハ俄カニ信シ難キノミナラス斯ル事案カ公然流布セラルヽニ於テハ銃後ノ一般民心殊ニ應召家庭ヲ守ル婦女子ノ精神上ニ及ホス悪影響尠カラス更ニ一般婦女身賣防止ノ精神ニモ反スルモノトシテ所轄警察署長ニ於テ右ノ趣旨ヲ本人ニ懇諭シタルニ之ヲ諒得シ且ツ本人老齢ニシテ活動意思ニ乏シカル等ノ事情ヨリ之カ募集ヲ断念シ曩ニ送付アリタル一切ノ書類ヲ前記大内ニ返送シタル状況ニ有之候

右及申（通）報候也

（縣下警察署長ニ於テハ参照ノ上取締上遺憾ナキヲ期セラルヘシ）

保第二〇二號

昭和十三年一月十九日　兵庫縣知事

（[illegible]警察部長）

内務大臣殿
陸軍大臣殿
北海道廳長官殿
警視總監殿
各廳府縣長官殿
高師團司令官殿
高崎憲兵分隊長殿
（縣下各警察署長殿）

上海派遣軍内陸軍慰安所ニ於ケル酌婦募集ニ關スル件

神戸市湊東區福原町二一三
貸座敷業　大内[illegible]七

右者肩書地ニ於テ酌婦十名ヲ抱ヘ貸座敷營業ヲ爲シ居ル由ナルカ今回支那事變ニ出征シタル將兵慰安トシテ在上海陸軍特務機關ノ依頼ナリトシテ今般上海派遣軍内陸軍慰安所ニ於テ

警保局
13.1.25.受
警 581号

酌婦稼業（醜業）ヲ爲ス酌婦三千人ヲ必要ナリト稱シ本年一月五日之カ募集ノ爲

管下前橋市連雀町一一七

藝娼妓酌婦等紹介業　反町忠太郎

方ヲ訪レ其ノ後屢々來橋別記一件書類（契約書（一號）承諾書（二號）借用證書（三號）契約條件（四號））ヲ示シ酌婦募集方ヲ依頼シタル事實アルモ本件ハ果シテ軍ノ依頼アルヤ否ヤ不明且公秩良俗ニ反スルカ如キ業ヲ公々然ト吹聽スルカ如キハ皇軍ノ威信ヲ失墜スルモ甚シキモノト認メ嚴重取締方所轄前橋署長ニ對シ指揮致置候條此段及申（通）報候也

尚大内藤七ノ言動左記ノ通ニ付申添候

追而兵庫（貴）縣ニ於テハ相當取締ノ上結果何分ノ御通報相煩ハシ度

（縣下各警察署長ニ在リテハ嚴重取締セラルヘシ）

記

日支事變ニ依ル出征將兵モ既ニ在支數ケ月ニ及ヒ戰モ酣ハナ處ハ終ツタ爲一時駐屯ノ体勢トナツタ爲將兵カ支那醜業婦ト遊フ爲病氣ニ罹ルモノカ非常ニ多ク軍醫務局デハ戰爭ヨリ寧ロ此ノ花柳病ノ方カ恐シイト云フ樣ナ情況デ其處ニ此ノ施設問題カ起ツタモノデ在上海特務機關カ吾々業者ニ依頼スル事トナリ同係

神戸市湊東區福原町

目下上海在住貸座敷業　中野光藏

ヲ通シテ約三千名ノ酌婦ヲ募集シテ送ルコトトナツタノテ既ニ本問題ハ昨年十二月中旬ヨリ實行ニ移リ目下二三百名ハ稼業中テアリ兵庫縣ヤ關西方面テハ縣當局モ諒解シ應援シテキル、醜業ハ吾々業者カ出張シテヤルノテ軍カ直接ヤルノテハナイカ最初ニ別紙書花券（兵士用二圓將校用五圓）ヲ軍隊ニ營業者側カラ納メテ置キ之レヲ軍テ各兵士ニ配布之ヲ使用シタ場合吾々業者ニ各將兵カ渡スコト、シ之レヲ取纏メテ軍經理部カラ其ノ使用料金ヲ受取ル仕組トナツテキテ直接將兵ヨリ料金ヲ取ルノテハナイ軍ハ軍トシテノ慰安對策ノモノカラ其ノ費用ヲ支出スルモノラシイ

何レニシテモ本月廿六日ニハ第二回ノ酌婦ヲ軍用船テ（神戸發）送ル心算テ目下募集中テアル　云々、

（一號）

契約證

一、稼業年限

一、契約金

一、上海派遣軍内陸軍慰安所ニ於テ酌婦稼業ヲ爲スコト

一、賞與金ハ揚高ノ一割トス（但シ半額ヲ貯蓄スルコト）

一、食費衣裳及消耗品ハ抱主ノ負擔トス

一、年限途中ニ於テ解約ノ場合ニハ元金殘額違約金及抱入當時ノ諸費用一切ヲ即時支拂ヒ申スヘキコト

右契約條項確守履行仕ル可ク依而契約證書如件

昭和　年　月　日

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

本籍地

現住所　　　　稼業人

現住所　　　　送籍人

殿

26

（二號）

承諾書

本籍

住所

稼業人

年　月　日生

右ノ者前線ニ於ケル貴殿指定ノ陸軍慰安所ニ於テ酌婦稼業（娼妓同様）ヲ爲ス事ヲ承諾仕候也

昭和　年　月　日

右戸主又ハ親權者

稼業人

（三號）

金員借用證書

一 金

右之金員拙者要用ニ付キ正ニ請取借用仕候事實正也然ル上ハ返濟方法ハ別紙契約書ニ基キ
酌婦稼業ヲ爲シ御返濟申ス可ク萬一本人ニ於テ契約不履行ノ節ハ拙者等
連帶者ニ於テ速カニ御返金仕ル可ク爲後日借用證書依而如件

昭和　年　月　日

本籍地

現住所

アジア歴史資料センター

借用主

現住所

連帯者

殿

（[illegible]）

拝啓年内余日も無之候処御繁忙の事と奉存候陳者今回軍部の御了解の元に中支方面に皇軍将士慰安を目的とする慰安所設立致す事と相成り左記条件を以て約五百名の酌婦を募集致候に付何卒大至急御手配煩シ度御報知次第直ちに出張可仕候間御一報被下度奉願候

昭和十二年十二月廿八日

大内藤七

殿

条件

一、契約年限　満二ヶ年

一、前借金　五百圓ヨリ千圓迄

但シ右前借金ノ内二割ヲ控除シ身付金及乗込費ニ充当ス

28

アジア歴史資料センター

一、年齢　満十六歳ヨリ三十才迄

一、身体壮健ニシテ親権者ノ承諾ヲ要ス但シ養女籍ニ在ル者ハ實家ノ承諾ナキモ差支ナシ

一、前借金返済方法ハ年限完了ト同時ニ消滅ス

即チ年期中仮令病氣休業スルトモ年期満了ト同時前借金ハ完済ス

一、利息ハ年期中ナシ途中廃業ノ場合ハ残金ニ對シ月壹歩

一、違約金ハ一ケ年内前借金額ノ一割

一、年期途中廃業ノ場合ハ日割計算トス

一、年期満了歸國ノ際ハ歸還旅費ハ抱主負擔トス

一、精算ハ稼高ノ一割ヲ本人所得トシ毎月支給ス

一、年期無事満了ノ場合ハ本人稼高ニ應シ慰労金ヲ支給ス

一、衣類、寝具食料入浴料醫薬費ハ抱主負擔トス

接客業營　イ

接締元　イ

派遣軍慰安所
花券　イ

派遣軍慰安所
壹花券
金五圓
本券一枚御一名限
イ

接客業營　ロ

接締元　ロ

派遣軍慰安所
花券　ロ

派遣軍慰安所
壹花券
金貳圓
本券一枚御一名限
ロ

保第九八二號

昭和十三年二月十五日

宮城縣知事

（警察部長）

内務大臣末次信正殿

各廳府縣長官殿

管下各警察署長殿

上海派遣軍内陸軍慰安所ニ於ケル酌婦

募集ニ關スル件

首題ノ件ニ關シ客月十九日付保第二四二號ヲ

以テ群馬縣知事（貴官）ヨリ通報ニ接シ爾来

警保局
13. 2. 18 金
警 2284号

アジア歴史資料センター

内査中ノ處本月八日管下名取郡岩沼町字町南
一三〇ノ一周旋業者村上源之助宛福島縣平市南町
十九番地周旋業長谷川辰五郎ヨリ標記酌婦トシテ年
齢二十歳以上三十五歳迄ノ女子ヲ前借金六百圓ニテ約三十
名位ノ周旋方ノ内容ノモノ郵便はがきヲ以テ依頼越タル
事實アリ尚本人ノ意嚮内査スルニ本人ハ更ニ意ニ介セズ
一笑ニ附シ周旋ノ意思無之
追而本件ハ事實ニ關シテハ目下福島縣ニ照會中ニ
付申添候
（管下各署ニ於テハ本件事案ニ鑑ミ引續内査ヲ遂ケ
發見ノ場合ハ速ニ報告セシムルヘシ）
右及申（通）報候也

保發第四四號
昭和十三年二月十四日
茨城縣知事（警察部長）

内務大臣殿
陸軍大臣殿
各廳府縣長官殿
水戸聯隊區司令官殿
水戸、土浦憲兵分隊長殿
縣下各警察署長殿

上海派遣軍内陸軍慰安所ニ於ケル酌婦
募集ニ關スル件

神戸市湊區福原町
貸座敷營業 大内藤七

右者肩書地ニ於テ貸座敷營業中ノモノナルガ客月

警保局
13. 2. 18 金
警 2285 号

十九日水戸市奈良屋町料理店永新事伊藤金三
郎方ニ稼業中ノ酌婦ニシテ
本籍千葉縣夷隅郡東海村一、一七一　渡辺ナヲ、大正三年十二月二十日生
（前借六四二円）
本籍山形縣南置賜郡三澤村五、九四七　鈴木ツル子、大正三年二月十四日生
（前借六九一円）
ノ両名ヲ上海ニ於テ酌婦稼業セシムベク募集シ今日
神戸ニ向ケ出發シタル事実有之右募集ノ経緯ヲ調
査スルニ大内藤七ハ管下那珂郡湊町ノ出生ニシテ約
三十年前神戸市ニ轉住シタル由ニテ現ニ其ノ遠縁ニ當ル江
幡寅吉ナル者湊町ニ現住シ居リ然ルニ本年一月四日頃右
大内ヨリ江幡ニ對シ上海派遣軍ノ依頼アリタルカ故ニ酌婦
数名ヲ募集スルヲ以テ適當ナル者アレバ通知シ呉レ様來
信アリタルニ對シ江幡ハ仝町
周旋業　大川次吉
ニ對シ之カ斡旋方ヲ依頼シタル結果其ノ後ハ大川ト大内ト
ノ交渉トナリ客月十八日大内自カラ來所シ大川ト同道
シ前記伊藤方酌婦ヲ募集シタルモノニアリ募集當時
伊藤ニ對シ上海派遣軍ノ依頼アリタルガ如ク吹聴シタル
趣キナルガ本件ハ果シテ軍ノ依頼アリタルモノカ全ク不明ニシ
テ、且ツハ酌婦ノ稼業タル所詮ハ醜業ヲ目的トスルハ明カニシ
テ公序良俗ニ反スルガ如キ本件事業ヲ公々然ト吹聴募
集スルガ如キハ皇軍ノ威信ヲ失墜スルコト甚ダシキモノアリ
ト認メ厳重取締方所轄湊警察署長宛指示致
置候條此段及申（通）報候也

追而兵庫縣ニ於テハ相當取締ノ上結果何分ノ
御回報相煩度

（縣下各警察署長ニ在リテハ厳重取締セラルベシ）

記

写（第二）

契約證

一、稼業年限

一、契約金

一、上海派遣軍内陸軍慰安所ニ於テ酌婦稼業ヲ為スコト

一、賞與金ハ揚高ノ一割トス（但シ半額ハ貯蓄スルコト）

一、食費衣裳及消耗品ハ抱主ノ負擔トス

一、年限途中ニ於テ解約ノ場合ニハ元金残額違約金及抱入當時ノ諸費用一切ヲ即時支拂ヒ申スベキコト

右契約條項確守履行仕ルベク依而契約書如件

昭和　　年　　月　　日

本籍地

現住所　　稼本人

現住所　　連帯者

殿

金員借用證書

一、金

右之金員拙者要用ニ付正ニ請取借用仕候事實正也然ル上ハ返濟方法ハ別紙契約書ニ基キ酌婦稼業ヲ為シ御返濟申スベク萬一本人ニ於テ契約不履行ノ節ハ拙者等連帯者ニ於テ速カニ御返金仕ルベク為後日借用證書依而如件

昭和　　年　　月　　日

本籍地

現住所　　借用人

現住所　　連帯人

殿

（三）

拝啓　年内余日も無之処御繁忙の事と奉存候、陳者今回軍部の御了解の元に中支方面に皇軍将士慰安を目的とする慰安所設立致す事と相成り左之條件ニて

アジア歴史資料センター Japan Center for Asian Historical Records

次テ約五百名ノ酌婦ヲ募集致候ニ付何卒大至急御手配煩シ度御報知次第直チニ出張可仕候間御一報被下度奉願候

昭和十二年十二月二十八日

大内藤七

殿

條件

一、契約年限　満二ヶ年

一、前借金　五百円ヨリ千円迄

但シ前借金ノ内二割ヲ控除シ身付金及乗込費ニ充当ス

一、年令　満十六才ヨリ三十才迄

一、身体壮健ニシテ親権者ノ承諾ヲ要ス但シ養女籍ニ在ル者ハ実家ノ承諾ナキ事

一、前借金返済方法ハ年限完了ト同時ニ消滅ス

即チ年期中仮令病気休業スルトモ年期満了ト同時前借金ハ完済ス

一、利息ハ年期中ナシ途中廃業ノ場合ハ残金ニ対シ月壱歩

一、違約金ハ一ヶ年内前借金額ノ一割

一、年期途中廃業ノ場合ハ日割計算トス

一、年期満了帰国ノ際ハ帰還旅費ハ抱主負担トス

一、精算ハ稼高ノ一割ヲ本人ノ所得トシ毎月支給ス

一、年期無事満了ノ場合ハ本人稼高ニ応シ慰労金ヲ支給ス

一、衣類寝具食料入院料医薬費ハ抱主負担トス

以上

寫

米三機密合第三七七六號

昭和十二年八月三十一日

外務次官　堀内謙介

内務省

不良分子ノ渡支取締方ニ關スル件

從來支那ニ渡航スルニハ旅券ノ必要ナク自由ナリシ處今回ノ日支事變ニ關聯シ支那在留邦人ハ多數引揚ケ其ノ遺留財產ニ對スル保護警戒等モ行ハリ兼ヌル今日或ハ殘留セル邦人ヲ煽動シテ事ヲ爲サントシ或ハ混亂ニ紛レテ一儲セントスル等ノ無賴不良ノ徒ノ支那渡航ハ此際嚴ニ之ヲ取締ルノ必要アリ既ニ滿洲國及

關東州ニ於テハ夫々之カ措置ヲ爲シ又關係在支帝國公館ヨリモ
右取締方申越ノ次第アリタルニ付テハ追テ何分ノ義申進スル迄
今後當分ノ間支那ニ渡航セントスル(一)一般本邦人ニ對シテハ所
轄警察署長ヨリ(二)又公務ノ爲派遣セラルル者ニ對シテハ派遣官
公署ヨリ別紙手續ニ依リ身分證明書ヲ發給スルコトトシ右身分
證明書ヲ有スルカ又ハ正式旅券ノ發給ヲ受ケタル者ノ外ハ支那
ニ向ケ乘船セシメサル樣御取扱相成度而シテ右身分證明書ノ發
給ニ關シテハ前記ノ趣旨ニ依リ業務上又ハ家庭上其ノ他正當ナ
ル目的ノ爲至急渡支ヲ必要トスル者ノ外ハ此際可成自發的ニ渡
支ヲ差控ヘシムルコトニ御取計相成以テ在支皇軍ノ軍後方地區
ノ治安確保ニ協力相成樣致度尚本件ノ趣旨ハ一般ニ周知方可然

内務省

規格B.5.

御取計相成度右關係官廳トモ協議ノ上依命此段申進ス

本信送付先　警視總監、各地方長官、關東州廳長官

本信寫送付先　内閣書記官長、法制局長官、賞勳局總裁、資源局長官、對滿事務局次長、企劃廳次長、樞密院書記官長、宮内次官、各省次官、社會局長官、貿易局長官、特許局長官、會計檢査院長、行政裁判所長官、貴族院書記官長、衆議院書記官長、日本郵船會社長、大阪商船會社長

寫

支那渡航取扱手續

一、日本内地及各殖民地ヨリ支那ニ渡航スル日本人（朝鮮人及臺灣籍民ヲ含ム）ニ對シテハ當分ノ間居住地所轄警察署長ニ於テ甲號様式ノ如キ身分證明書ヲ發給スルモノトス

但シ制服着用ノ日本軍人軍屬ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ身分證明書ハ公務ノ爲派遣セラルル官吏其ノ他ノ者ニ對シテハ派遣官公署ニ於テ乙號様式ニ依リ之ヲ發給スルモノトス

二、警察署長第一項ノ身分證明書ノ下付願出アリタルトキハ本人ノ身分、職業、渡航目的、要件、期間等ヲ調査シ左ノ通取扱フ

内務省

規格B.5.

(イ)素性、經歴、平素ノ言動等不良ニシテ渡支後不正行爲ヲ爲スノ虞アル者ニ對シテハ身分證明書ヲ發給セス

(ロ)業務上家庭上其ノ他正當目的ノ爲至急渡支ヲ必要トスル者以外ノ者ニ對シテハ可成自發的ニ渡支ヲ差控ヘシムルモノトス

三、出發港所轄警察署長ハ第一項ノ身分證明書又ハ帝國政府發給ノ旅券ヲ有スル者ニ非ラサレハ支那ニ向ケ乘船セシメサルモノトス

四、本身分證明書ノ發給ニ對シテハ手數料ヲ徴收セス

五、本手續ハ支那行外國旅券ノ發給ヲ妨クルモノニ非ス

六、本手續ハ支那現地ノ事態ノ許ス限リ可及的速ニ之ヲ解除スル

モノトス

七　本手續ハ即時施行ス

但シ第三項ニ關スル限リ昭和十二年九月十日ヨリ之ヲ施行スルモノトス

寫

（甲號樣式）

身分證明書

本籍

現住所

職業

氏名

生年月日

一、支那ヘ渡航ヲ必要トスル目的、理由、期間

右證明ス

昭和十二年　月　日

警察署長　官　氏名　印

内務省

規格 B. 5.

アジア歴史資料センター

寫

（乙號樣式）

身分證明書

官職

氏名

生年月日

一、支那ヘ渡航ヲ必要トスル目的、用務

右證明ス

昭和十二年　　月　　日

（派遣官公署）官職氏名㊞

内務省

規格B5.

（乙號用紙）

身分證明書

官職　　氏　　名

昭和　　年　　月　　日

右事ハ前記ノ通相違ナキコトヲ以テ [illegible]

右證明ス

昭和十二年　　月　　日

（[illegible]）　富田氏　[illegible]

内務省

日本標準規格 B5

醜業婦渡支ニ関スル経緯

一、十二月二十六日内務省警保局長ヨリ
兵庫県知事警察部長宛『上海総久
陽一、神戸市中野忠雄ノ両名ハ
上海総領事館警察署長ノ証明
書及山下内務大臣秘書官ノ紹
介名刺ヲ持参シ出頭スル筈ニ付、

内務省

日本標準規格 B5

事情聴取ノ上何分ノ便宜ヲ御取計
相成度旨トノ電報アリ
一、同月二十七日右両名出頭セルガ内務大
臣鈴木殿ノ名刺ヲ提出シ徳久ハ自
身ノ名刺ヲ提出セズ且其身分ヲモ明ニセズ
中野ハ神戸市楠五町四五八中野[illegible]
右名刺ヲ出シ尤モ同人ノ職業ハ質屋業

内務省

業務ナリ。

一、同国人ノ申立ニ依レバ右経済活動ノ許中佐ト永田大尉トカ引率シツカリト称シ暴力団ナル者ノ醜業様ノ営業ヒトシトシテナンカ関係業ノ許ヲナシ其年末年始ノ休暇中ナンカ担ゲテ陸支ノ手続ヲセラレ度キ旨

内務省

申述ラル

一、芳沢公使ニ於テハ一般條文者ト同様自分

説明書ヲ朗讀シ要望書ヲ發給セル

コトトセリ

一、郵局ヨリ乗船條文ニ及ヒテ本年モ

陸路長崎ニ赴キタルモノニアル名信アル

見込ミ

日本標準規格B5

内務省

一、一月八日加茂発臨時船丹後丸ニテ渡支人四十名中ニ搭乗当署ニ於テ自分証明書ヲ発給シタモノ二十名アリ

一、周旋業ノ営業許可ヲ本年春ニ出居ル警察ニ於テハ黙認ノ状態ニアリ

内務省

寫

刑第三〇三號

昭和十二年二月七日

和歌山縣知事

（警察部長）

内務省警保局長　殿

（縣下各警察署長殿）

時局利用婦女誘拐被疑事件ニ關スル件

當縣下田邊警察署ニ於テ標記事件發生之カ取調狀況左記ノ通ニ有之候條此段及申報候也

（縣下ハ參考ノ上取締ニ資スルト共ニ爾後同様犯罪アリタル場合ハ捜査着手前報告セラルベシ）

内務省

規格B.5.

記

一、事件認知ノ状況

昭和十三年一月六日午後四時頃管下田邊町大字神子濱通稱文里飲食店街ニ於テ三名ノ擧動不審ノ男徘徊シアリ注意中ノ處内二名ハ文里水上派出所巡査ニ對シ疑ハシキモノニ非ス軍部ヨリノ命令ニテ上海皇軍慰安所ニ送ル酌婦募集ニ來リタルモノニシテ參千名ノ要求ニ對シ七十名ハ昭和十三年一月三日陸軍御用船ニテ長崎港ヨリ憲兵護衛ノ上送致濟ナリト稱シ立出タリトノ巡査報告アリ眞相ニ不審ヲ抱キ情報係巡査ヲシテ搜査セシムルニ文里港料理店萬亭事中井駒之助方ニ登樓シ酌婦ヲ呼ヒ酌セシメツヽ上海行キヲ薦メツヽアリテ交渉方法ニ付

キ無智ナル婦女子ニ對シ金儲ケ良キ點軍隊ノミヲ相手ニ慰問シ食料ハ軍ヨリ支給スル等誘拐ノ容疑アリタルヲ以テ被疑ヲ同行取締ヲ開始シタリ

二、事件取調ノ狀況

被疑者ヲ取締タルニ

大阪市西區仲ノ丁二一
貸席業　佐賀今太郎
當四十五年

大阪市西區仲ノ丁一ノ三八九
貸席業　金澤甚右衛門
當四十二年

アジア歴史資料センター

海南市日方町六〇三

紹介業　平岡茂信

當四十年

ト自供シ金澤喜右衛門ノ自供ニ依レバ昭和十二年秋頃

大阪市西區十返町

會社重役　小西龜夫

神戸市福原

貸席業　中野某

大阪市西區仲ノ丁

貸席業　藤村政次郎

ノ三名ハ陸軍御用商人氏名不詳某ト共上京シ德久少佐ヲ介シ

荒木大將、頭山滿ト會合ノ上上海皇軍ノ風紀衛生上年内ニ内地ヨリ三千名ノ娼婦ヲ送ル事トナリ詳シキ事情ヲ知ラサルカ藤村、小西ノ兩名ニテ七十名ヲ送リタルカ九條警察署（大阪府）長、長崎縣外事課ニ於テ便宜ヲ受ケタリ

上海ニ於テハ情交金將校五圓、下士貳圓ニテ二年後軍ノ引揚ト共ニ引揚クルモノニシテ前借金ハ八百圓迄ヲ出シ募集ニ際シ藤村政次郎ノ手先トシテ和歌山縣下ニ入込ミ勝手ヲ知ラサル爲右事情ヲ明シ平岡茂信ニ案内セシメ御坊町ニ於テ

小柳八十子　當二十六年

藤戸トミエ　當二十八年

内務省

規格B.5.

ノ両名ヲ小柳八十子ハ前借金四百七拾圓、藤戸トミエハ前借金參百六拾二圓ヲ支拂ヒ海南市平岡茂信方ニ預ケアリト自供セリ

依テ九條警察署關係ヲ照會スルト共ニ眞相ヲ明ニスル為メ小柳、藤戸等ヲ同行シ事情ヲ聽取スルニ金澤喜右衛門自供ノ如ク誘拐方法ヲ供述セリ

三、身柄ノ處置

照會ニ依リ被疑者三名ノ身元ノミ判明シタルカ皇軍慰問所ノ有無不明ナルガ九條警察署ニ於テ酌婦公募證明ヲ出シタル事實判明疑義ノ點多多アリ眞相確認後ニ於テ取調ヲ為スモ被疑者逃走證據湮滅ノ虞ナシト認メ所轄檢事ニ報告ノ上

女ノ渡滬ニ關スル事實調査方本月十八日付刑第三〇三號ヲ
以テ御照會相成候處本件ニ關シテハ客年十二月二十一日付
ヲ以テ在上海日本總領事館警察署長ヨリ本縣長崎水上警察
署長宛左記ノ如ク依頼越シタルヲ以テ本縣ニ於テハ右依頼
狀ニ基キ

一本人ノ寫眞二枚ヲ添付セル臨時酌婦營業許可願
一承諾書
一印鑑證明書
一戸籍謄本
一酌婦稼業者ニ對スル調査書

ヲ所持シ合法的雇傭契約ニ依リ渡滬スルモノト認メラル

記

(一)長崎縣外事課ヨリノ問答

十三外親第一七〇〇號

昭和十三年一月二十日

長崎縣外事警察課長

和歌山縣刑事課長殿

事實調査方件問答

大阪市南區仲ノ丁一ノ二一

貸席業 佐賀今太郎

外二名

右者婦女誘拐ノ嫌疑ヲ以テ御取調ノ趣ニテ皇軍將兵慰安婦

内務省

規格B.5.

被害者　藤戸トミエ
〃　小柳八十子
〃　中尾敏子
被疑者　平岡茂信
関係人　中井駒之助
〃　弓倉スガ

ノ聴取ニ止メ一月十日身柄ヲ釈放セルモ何時ニテモ出頭方誓書セシメタリ

四、関係方面照会状況

長崎縣外事課及大阪府九條警察署ニ照会シタルニ左記ノ通リ回答アリタリ

モノト認メラルルモノニ對シテハ渡滬ヲ許可致居候條

此段及回答候也

皇軍將兵慰安婦女渡來ニツキ便宜

供與方依頼ノ件

本件ニ關シ前線各地ニ於ケル皇軍ノ進展ニ伴ヒ之カ將兵ノ慰安方ニ付關係諸機關ニ於テ考究中ノ處頃日來當館陸軍武官室、憲兵隊合議ノ結果施設ノ一端トシテ前線各地ニ軍慰安所（事實上ノ貸座敷）ヲ左記要領ニ依リ設置スルコトトナレリ

記

領事館

(イ)營業願出者ニ對スル許否ノ決定

[illegible]

(ロ)慰安婦女ノ身許及斯業ニ對スル一般契約手續

(ハ)渡航上ニ關スル便宜取計

(ニ)營業主並婦女ノ身元其他ニ關シ關係諸官署間ノ照會並回答

(ホ)着滬ト同時ニ當地ニ滯在セシメサルヲ原則トシテ許否決定ノ上直ニ憲兵隊ニ引繼クモノトス

憲兵隊

(イ)領事館ヨリ引繼ヲ受ケタル營業主並婦女ノ就業地輸送手續

(ロ)營業者並稼業婦女ニ對スル保護取締

武官室

内務省

規格B.5.

(イ)就業場所及家屋等ノ準備
(ロ)一般保健並檢黴ニ關スル件
右要領ニ依リ施設ヲ急キ居ル處既ニ稼業婦女(酌婦)募集ノ爲本邦内地並朝鮮方面ニ旅行中ノモノアリ今後モ同樣要務ニテ旅行スルモノアル筈ナルカ之等ノモノニ對シテハ當館發給ノ身分證明書中ニ事由ヲ記入シ本人ニ携帶セシメ居ルニ付乘船其他ニ付便宜供與方御取計相成度尚着滬後直ニ就業地ニ赴ク關係上募集者抱主又ハ其ノ代理者等ニハ夫々斯業ニ必要ナル書類(左記雛形)ヲ交付シ豫メ書類ノ完備方指示シ置キタルモ整備ヲ缺クモノ多カルヘキヲ豫想サルルト共ニ着滬後煩雜ナル手續ヲ繰返スコトナキ樣致度ニ付一應携帶書類御査閲

ノ上御援助相煩度此段御依頼ス

前線陸軍慰安所營業者ニ對スル注意事項

前線陸軍慰安所ニ於テ稼業スル酌婦募集ニ赴キ同伴渡滬セムトスルトキハ豫メ左記必要書類ヲ整ヘ着滬ト同時ニ當館ニ願出許可ヲ受クヘシ

若シ必要書類具備セサル場合ハ許可セサルト共ニ直ニ歸還セシムルコトアルヘシ

記

一、本人寫眞二枚添付セル臨時酌婦營業許可願各人別ニ壹通（樣式第一號）

一、承諾書（樣式第二號）

内務省

規格B5

60

一、印鑑證明書

一、戸籍謄本

一、酌婦稼業者ニ對スル調査書（様式第三號）

昭和十二年十二月二十一日

在上海日本總領事館警察署

内務省

規格B5

樣式第一號

臨時酌婦營業許可願

本籍
現住所
營業場所

家號
藝名
本名

生年月日

右者今般都合ニ依リ前記場所ニ於テ臨時酌婦營業致度候條御許可相成度別紙承諾書、印鑑證明、戶籍謄本調查書並寫眞二枚相

內務省

規格B.5.

[illegible]

昭和十二年十二月二十一日

一 臨時酌婦[illegible]（[illegible]）

一 戶籍謄本

一 [illegible]

內務省

添抱主連署ノ上此段及奉願候也

昭和　　年　　月　　日

右本ノ　何　某　印

抱主　何　某　印

在上海

日本總領事館　御中

内務省

規格B.5.

（様式第二號）

承諾書

本籍

住所

稼業人

生年月日

右ノ者前線ニ於ケル貴殿指定ノ陸軍慰安所ニ於テ酌婦稼業（娼妓同様）ヲ為スコトヲ承諾仕候也

昭和　年　月　日

右戸主又ハ親權者　何　某㊞

稼業人　何　某㊞

内務省

規格B5

(様式第三號)

酌婦稼業者何某ニ對スル調査書(調査者)

前居住地及來　年月日

現住所

教育程度經歷

酌婦稼業ヲ爲スニ至リタル理由

刑罰ニ處セラレタル存否

兩親又ハ內緣ノ夫ノ有無其ノ職業

別借金額

參考事項

備考

以上

內務省

規格B五

（大阪九條警察署長ヨリノ田邊署長宛回答）

拜啓　唐突ノ儀御赦シ被下度候

陳者此ノ度上海派遣軍慰安所從業酌婦募集方ニ關シ內務省ヨリ非公式ナガラ當府警察部長ヘ依賴ノ次第モ有之當府ニ於テハ相當便宜ヲ與ヘ既ニ第一回ハ本月三日渡航セシメタル次第ニテ目下貴管下ヘモ募集者出張中ノ趣ナルカ左記ノ者ハ當署管內居住者ニシテ身元不正者ニ非サル者關係者ヨリ願出候ニ就キ之カ事實ニ相違ナキ點ノミ小職ニ於テ證明書致候間可然御取計願上候

敬具

記

西區仲ノ丁一丁目

金澤甚左衛門

一月八日夜

大阪府九條警察署長

山崎石雄 印

和歌山縣

田邊警察署長 殿

内務省

規格B.5.